

風水害、地震災害に

備えましょう

間もなく、梅雨の時期を迎えます。テレビ・ラジオやインターネットによる気象情報に注意し、大雨による災害に備えましょう。また、地震は突然発生し、一瞬で生命や財産に大きな被害をもたらします。普段から、家庭で地震から身を守る対策を考え、もしもの時に備えましょう。

梅雨に備える

防災気象情報の活用

大雨などのときに発表される警報は、大雨で重大な災害が起こる恐れがある場合に発表されます。各地域の住民に注意を呼びかけ、災害による被害を最小限に食い止めることを目的としています。

- (大雨警報発表基準値)
- ① 1時間雨量≧50ミリ以上
(宇久地域60ミリ以上)
 - ② 3時間雨量≧100ミリ以上
(宇久地域も同じ)
 - ③ 24時間雨量≧150ミリ以上
(宇久地域180ミリ以上)

※雨の強さと降り方
1時間雨量が30ミリ〜50ミリとは、バケツをひっくり返したように雨が降り、災害が起きやすくなります。

■日ごころからの備え
《災害時の避難場所の確認》
日ごころから家庭や地域で災害時の避難場所や危険な場所などを確認し、安全な経路を決めておきましょう。本市では、地区公民館や学校、公園などを避難場所に指定し、表示板を設置しています。



《地域の防災対策》
一人暮らしの高齢者などには、隣近所で声を掛け合うなど、災害時は地域ぐるみでの活動が必要です。

■異変を発見したら早めに避難を
土砂災害の多くは、雨が原因で発生します。1時間に20ミリ以上または降り始めからの降雨量が100ミリ以上になったら、十分な注意が必要です。次のような現象を発見したら、早めに避難しましょう。

- けがれ亀裂が入り、小石が落ちてきた(がけ崩れの前兆)
 - 井戸や沢の水が濁り、地面にひび割れができた(地すべりの前兆)
 - 雨が降り続けているのに川の水位が下がった。川が濁り、木が流れてきた(土石流の前兆)
- ※このような現象がなくても土砂災害が発生することがあります。



災害時の連絡先

長崎海洋気象台が佐世保市域に大雨・洪水警報などを発表した場合、消防局に災害警戒本部を設置し、警戒に当たっています。
災害に関する問い合わせは、下記のとおりです。

災害時の連絡先		
がけ崩れ、落石などの土砂災害	市役所河川課	☎0956-24-1111
道路に関する災害	市役所道路維持課	☎0956-24-1111
上記以外の災害	消防局防災対策課	☎0956-23-5121
人命に係わる緊急な災害	消防局指令課	☎119
行政センター管内の災害は各行政センターでも受け付けます	吉井行政センター	☎0956-64-3111
	世知原行政センター	☎0956-76-2211
	小佐々行政センター	☎0956-41-3111
	宇久行政センター	☎0959-57-3111

地震に備える

地震発生時の行動ポイント

- ① まず、身の安全を確認する(丈夫な机やテーブルの下に身を隠す)
- ② すぐに火の始末をする(ただし、揺れが大きいときは揺れが収まるまで自分の身を守る)

- ③ 非常脱出口を確保する
- ④ 外に出るときは慌てず避難する(瓦などの落下物、ブロック塀の倒壊に注意)
- ⑤ 正しい情報を入力し、安全な手段で避難する(ラジオなどを活用)

普段の地震対策

- 家庭で防災会議を開く(家の中でどこが一番安全か、避難場所の確認、幼児・老人等の避難時の対応など)
- 家具等の転倒、落下防止をする(家具等は留め金などで固定する)
- ラジオ、非常食、飲料水、救急用品など非常持ち出し袋を準備する

地震発生時の家族の安否確認方法

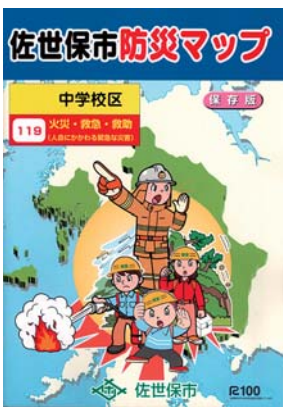
- 地震発生時に落ち合う場所を決めておく
- 安否情報の取り次ぎをしてもらえらる親戚・知人等(遠方に住んでいることが必要)を決めておく
- NTTの「災害用伝言ダイヤル171」を活用する

災害用伝言ダイヤルの利用方法

- ① 「171」をダイヤルする
- ② 利用ガイダンスに従って、伝言の録音・再生をする

地震による津波に注意

- 地震による津波の発生が予想されるときは、注意が必要です。
- 海岸近くにいるときは、高い場所に避難する



お尋ね 消防局防災対策課

☎0956・23・5121

- 避難する
- 小さな揺れでも注意する
- 津波のスピードは非常に速いので早めに避難する
- 津波は1回は限らないので注意する
- テレビ・ラジオ等で正しい情報を得て、冷静に行動する

地震発生時の緊急避難場所

自宅周辺にある小・中学校、高校、大学のグラウンド、公園が一次的な避難所になっています。避難する場合は周囲の状況を確認し、安全な経路で避難してください。

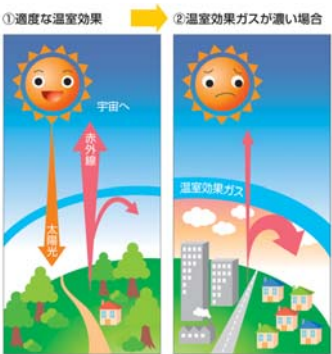
※佐世保市防災マップのご活用を

この防災マップは、災害が発生したときに、安全かつ速やかに避難できるように、最寄りの避難場所や目標となる公共施設等を地図(中学校区単位)にしたものです。事前に避難場所などを確認し、万が一の災害に備えておきましょう。

6月は環境月間

みんなで止めよう地球温暖化

地球温暖化は、私たちの生活の中で石油などの燃料が消費され、大量の二酸化炭素などの温室効果ガスが排出されることで引き起こされます。



この地球温暖化は、私たちの生活と密接に関係することから、私たち一人一人の取り組みが「地球温暖化防止」につながることを理解し、次の取り組みのうち、できることから始めてみましょう！

省エネルギーを心掛けよう！

- 冷房の温度は28℃、暖房の温度は20℃を目安に設定する
- 使用していない部屋の照明は消す
- テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用を減らす
- 冷蔵庫内を整理する
- ガスの炎が鍋底からはみ出ないよう調整する
- シャワーのお湯はこまめに止める
- お風呂の残り湯は洗濯や花の水やりに調節する

家族みんなでエコライフ！

地球温暖化対策に取り組んでいく指針として昨年作成した「佐世保市地球温暖化対策地域推進計画」(概要版)は、市民の皆さん一人一人が「家庭でどのように取り組んだらよいのか」を分かりやすく解説しています。また、「環境家計簿」の活用は、私たちの生活からどれだけ二酸化炭素が排出されているかが分かるだけでなく、家計の節約にもつながります。目標を定めて、各家庭ごとのエコライフに取り組みしましょう。



※地球温暖化等に関する情報は、市環境ホームページ「エコネット」で詳しくお知らせいたします。
http://www.i-sasebo.com/
eco/kankyuu/

お尋ね 市環境保全課

☎0956・26・1787